

プリンセス・クルーズ、「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー 2016」で  
「外国船社部門」と「外国船部門」第一位を3年連続受賞



プリンセス・クルーズは、日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」（2017年1月27日発売）の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー2016」において、3年連続で「外国船社部門」第一位、ダイヤモンド・プリンセスが「外国船部門」第一位、日本船と合わせた「総合部門」では同じくダイヤモンド・プリンセスが第三位を受賞しました。

この受賞について、カーニバル・ジャパン代表取締役社長の堀川悟は、次のように述べています。「歴史あるクルーズ誌において、3年連続でこのような賞を受賞できたことを大変光栄に思います。日本のお客様にご満足いただけるクルーズの提供に尽力してきたプリンセス・クルーズの取り組みが高く評価された結果だと、読者の皆様から心から感謝いたします。今後も日本のお客様に支持される魅力的なクルーズを提供し、より多くの方々にクルーズをご体験いただけるよう尽力していく所存です。プリンセス・クルーズでは、今年日本発着クルーズ就航5年目を迎えます。この記念すべき年に、萬田久子さんをはじめ、それぞれの分野で活躍されている5名の方々に『5年目のプリンセス、5つのストーリー』プロジェクトのアンバサダーに任命しました。この5名の方々に2017年日本発着クルーズに実際にご乗船いただき、そのクルーズ体験をご紹介していく予定です。これを機に、より多くの方々にプリンセス・クルーズの魅力を知っていただきたいと考えております」。

2014年に大改装を行い、日本式大浴場や寿司レストランなど、日本人向けサービスをより充実させたダイヤモンド・プリンセスは、2017年も横浜と神戸を母港とする日本発着クルーズを4月20日から11月19日までの過去最長のシーズンで運航します。新たな寄港地である石垣島、敦賀、そしてベトナム、香港を含む25以上の港を6日間から16日間の日程で巡ります。春のお花見や人気の夏祭りを楽しむクルーズ、北海道を周遊するクルーズ、さらに紅葉を楽しむクルーズなど、季節感あふれるバラエティ豊かな全21コース、28出発日のクルーズをご用意しています。\*

\*チャータークルーズを含む。2017年の日本発着クルーズのレギュラークルーズ数は、全18コース、24出発日となります。

#### クルーズシップ・オブ・ザ・イヤーについて

海事プレス社が発行する日本の歴史あるクルーズ誌、「クルーズ」が毎年読者投票で決める、客船ランキング。第1回目は1992年に始まり、今年で第25回目を迎える。国内外を含む「総合部門」、「日本船部門」、「外国船部門」、「エリア部門」、「港部門」、「フェリー部門」があり、読者が好きな船やフェリーをその理由と共に投票。

#### プリンセス・クルーズについて

クルーズ業界で最もよく知られる名前の一つであるプリンセス・クルーズは、現在18隻の近代的な客船を運航する、世界的なクルーズ会社。革新的なデザインの客船で、食事やエンターテイメント、アメニティーの豊富な選択肢を、上質のサービスとともに提供。世界的なクルーズ会社のリーダーとして、年間200万人のゲストを世界の360以上の港に向けて、4泊から111泊のバラエティに富んだ150のクルーズを



## PRINCESS CRUISES

運航。プリンセス・クルーズは、[カーニバル・コーポレーション& plc](#) (NYSE/LSE:CCL; NYSE:CUK)傘下の会社。

### ダイヤモンド・プリンセスについて

三菱重工長崎造船所で建造された日本生まれの客船。2014年の大規模改装により、洋上最大級の大浴場「泉の湯」、寿司レストラン「海 (Kai) 寿司」など、日本人乗客向けの施設が拡充された。2014年4月～10月、2015年4月～9月、2016年4月～10月に日本発着クルーズを運航。2017年は、4月～11月まで、日本各地のほか、韓国、台湾、ロシア、香港、ベトナムなどの寄港地を含むさまざまな航路を航行する。

乗客定員：2,706名（最小時） 総トン数：116,000トン、初出航日：2004年3月13日、最新の大規模改修工事：2014年シンガポールにて約US\$30,000,000規模にて実施、従業員数：1,100人、船籍：英国、全長：約290.2メートル、全高：約62.5メートル、客室数：全1,353室

### プリンセス・クルーズの主な受賞歴

- 米国のトラベル関連のウェブサイト「USAトゥデイズ10ベスト.com」リーダーズ・チョイス・アワード2016においてベスト・オーシャンクルーズライン賞第1位、ベスト・クルーズシップ ダイニング部門にてロイヤル・プリンセスが第1位、ベスト・クルーズシップ エンターテイメント部門にてリーガル・プリンセスが第一位、ベスト・クルーズシップ ファミリー向け客船部門にクラウン・プリンセスが第2位、リーガル・プリンセスが第3位、ロイヤル・プリンセスが第6位を受賞
- 米国クルーズ誌大手「ポートフォール・クルーズ・マガジン」リーダーズ・チョイス・アワード2016にて、ベスト・中米コース、ベスト・南太平洋コース、ベスト・オンボード・ショッピング、ベスト・シグネチャー・カクテルを受賞
- 英国クルーズ誌最大手「クルーズ・インターナショナル」主催「クルーズ・インターナショナル・アワード2016」において、「ベスト・クルーズ・ライン賞」を三年連続で受賞
- 米国トラベル誌最大手「トラベル・ウィークリー」の「トラベル・ウィークリー・リーダーズ・チョイス・アワード2015」にて「ベスト・クルーズ・ライン・イン・アラスカ」を2015年12月に受賞。（9年連続の受賞）。米国でのベストクルーズラインであることが評価され「ベスト・ドメスティック・クルーズ・ライン」を同時に受賞
- 米国のトラベル関連のウェブサイト「レコメン」が主催する「リーダーズ・チョイス・アワード2015」にて、ベストクルーズライン クルーズコース部門賞を2014年に引き続き2015年12月に受賞
- 「2015 トラベル・ウィークリー・アジア・リーダーズ・チョイス・アワード」のサービス・エクセレン
- ス・カテゴリーでベスト・クルーズ・ライン賞を、2015年10月に受賞

#### 【国内での受賞】

- 神戸市におけるクルーズ振興に貢献した功績が評価され、神戸市より「Cruise Line of Excellence」を2016年11月に受賞
- 第1回「ジャパン・ツーリズム・アワード」で、観光関連産業部門の部門賞を、2015年8月に受賞
- 日本の歴史あるクルーズ誌「クルーズ」の読者投票「クルーズシップ・オブ・ザ・イヤー」において2014年度、2015年度と、プリンセス・クルーズが「外国船社部門第1位」、客船『ダイヤモンド・プリンセス』が「外国船部門第1位」、「総合部門第3位」を二年連続で受賞
- 日本水先人会連合会が選ぶ「ベストクオリティシップ2014」を、2015年6月に受賞  
日本外航客船協会主催「クルーズ・オブ・ザ・イヤー2014」において、プリンセス・クルーズの日本発着クルーズが「グランプリ」受賞